

渡島半島中南部におけるクロボシソウの分布

北斗市 長谷 昭
函館市 酒井 信

はじめに

クロボシソウ *Luzula plumosa* E. Mey. subsp. *dilatata* Z. Kaplan はイグサ科スズメノヤリ属の植物の1つであり、図鑑等で山野の草地に普通に生育するとされるヌカボシソウ *Luzula plumosa* E. Mey. subsp. *plumosa* と形態学的に酷似している。道内においては、ヌカボシソウが全道に広く分布するのに対して、クロボシソウは道央の山地を中心として限定分布することが報告されている (Hinoma, A. Flora of Hokkaido ; Checklist and Distribution Maps of Vascular Plants in Hokkaido, Japan. URL: <http://www.hinoma.com/maps/> ; 2013年4月10日版)。

クロボシソウは、当初はヌカボシソウとは別種として記載され、多くの図鑑類においても同様に扱われてきた (北村ほか 1964、佐竹 1982 など)。しかし、クロボシソウを独立の分類群として認めない見解もあり (大井・北川 1983)、道内の植物を対象とした図鑑類でも、不統一が認められる。

表1は、ヌカボシソウとクロボシソウについて、分類上重要と思われる形質を複数の文献より抽出し、一覧表としてまとめたものである。本文と検索表で異なる数値等については、本文での記載を採用した。

文献間での違いや同じ著者でありながら数値が違う場合もあるが、最大公約数的に

表1 ヌカボシソウとクロボシソウの外部形質の文献ごとの比較 (一部)

文 献	和 名	根出葉		花被片		雄 蕊		蒴 果	走出枝
		長さ	幅	色	長さ	葯	花糸		
北村ほか 1964	ヌカボシソウ	2-5mm		淡褐色～ 赤褐色	約 3mm	花糸と同長 かやや長い		3.5mm 内外	なし
	クロボシソウ	2-10mm		濃赤褐色			葯より少し 短い		あり
佐竹 1982	ヌカボシソウ	15cm	3-5mm	淡褐色、 緑は淡緑 色		花糸と同長 かやや長い		3-4mm	
	クロボシソウ			濃赤褐色		花糸より2 倍位長い		花被片と同長	あり
大井・北川 1983	ヌカボシソウ	8-15cm	3-8mm	淡緑色、 帯赤褐色	3.5-4mm	花糸と同長 または長い		花被片より長 い	ときには付 ける
	クロボシソウ			ヌカボシソウの 別名とする					
Kaplan 2001	ヌカボシソウ		1.5-5mm		2.6-3.8mm	0.6-1.2mm	0.6-1.2 (葯/花糸)	0.9-1.3 (花被片比)	0cm
	クロボシソウ		3-13mm	淡褐色～ 暗褐色	2.6-4.2mm	0.5-1.5mm	1.0-2.3 (葯/花糸)	0.9-1.3 (花被片比)	1-11cm
Miyamoto 2015	ヌカボシソウ	3-20cm	3-5mm	淡褐色～ 褐色	外: 2.5-3mm 内: 2.4-2.9mm	0.6-1mm	0.5-0.8mm	3-4mm	なし
	クロボシソウ	3-20cm	5-15mm	褐色～ 暗褐色	外: 2.5-3mm 内: 2.4-2.9mm	0.8-1mm	0.8-1mm	3.5-4.5mm	あり
宮本 2015	ヌカボシソウ	15cm	3-5mm	淡褐色、 緑は淡緑 色		花糸と同長 かやや長い		3-4mm、花被 片より長い	なし
	クロボシソウ			濃赤褐色		花糸より2 倍位長い		花被片と同長	あり